



映画千代子

information 9

共同発行 = *治安維持法国賠同盟千代子チーム ☎03-5842-6461

21.2.2 速報版

*「映画製作を支援する会」事務局=担当・藤田= ☎090-4527-1129 mail:fujitahiro@outlook.com

★同盟苦小牧・映画千代子実行委の運動が契機

名優嵐圭史さん(元劇団前進座) 映画出演・協力を申出

—歓迎・懇談会ひらく —竹下景子さんも出演快諾

嵐氏=千代子には「不屈」という言葉がよく似あう、若者たちよ…



▲2021. 2. 2 午後 嵐圭史氏歓迎懇談会 (於全労連会館) 正面左・嵐圭史氏、発言は桂壮三郎監督

役者生活 70 年、劇団前進座の看板俳優であった嵐圭史氏は、去る1月 15 日の「しんぶん赤旗」の記事「共に生きる」(同盟苦小牧と実行委の映画取組み)を読まれて、映画千代子への出演と製作協力を申し出られました。

この申し出と決断を喜び、歓迎する懇談会が新型コロナ下の 2 月 2 日、映画監督桂氏と「製作を支援する会」、国賠同盟千代子チームの共催で開かれ、40人が参加した会場は終始熱気に包まれました。



▲熱く語る嵐圭史氏、右・桂壮三郎監督

苦小牧の活動家群像の運動に惹かれ…

1/15日の「しんぶん赤旗」12面記事「共に生きる」は、伊藤千代子の「獄中最後の手紙」を発見（苦小牧市立図書館所蔵）した苦小牧の治安維持法同盟と伊藤千代子の映画化をめざす製作資金募金運動・上映運動に取り組む活動とその群像を紹介しました。

この記事が元前進座俳優の嵐圭史氏の目にとまり、その「映画」に自分も参加したいとの意向が示されました。

こうして、この映画監督の桂氏との邂逅が実現、意気投合されたことから、その「決意」を喜び、歓迎する「集い」が開かれることとなりました。

【嵐氏、その胸の内を語る】

嵐圭史氏は、伊藤千代子の人間像に強く惹かれて、原案となった『増補新版・時代の証言者伊藤千代子』を2回読み、ますますその意を強くした。土屋文明の人間像の強靭さにも惹かれるものがある、と語り具体的には、

①監督からは、「土屋文明役」との打診があった。小さな役回りでもいいから出演したい。

若者に希望と勇気の出る内容を重視しよう。

②独立プロの資金づくりの源は大衆と民主諸組織—前進座時代の劇団の上演組織化のための全国行脚などの経験・ノウハウを生かして活動にも協力したい。と発言しました。

フロアーからは、嵐圭史氏の決断への歓迎と映画千代子運動に弾みがつく、一刻も早く仲間に伝えたい、などの発言が相次ぎました。

【桂監督—新コロナ下での映画製作への決意と展望語る】

—竹下景子さんも出演内諾、主演女優オーディション入り、ロケハン開始など

桂監督は、

①撮影開始は、新コロナパンデミック下に万全の対策を進め10月10日とする、との決意を披歴。

②現在、主演女優の選定に入っていること、女優の竹下景子(東京女子大の千代子の後輩にあたる)さんも出演を内諾されている、と正式に公表しました。

③ロケ地は、松本周辺を予定し、エキストラを広く募る、などの基本方針を述べました。

「映画製作を支援する会」事務局・同盟千代子チームの藤田氏呼びかけ

①全国からの製作資金(上映権取得者)が200単位に迫り、資金目標の1/4に到達目前であることを明らかにし、

②20年から始められた「伊藤千代子の生涯」学習運動と映画製作運動を結合させ、その力で製作資金づくり運動と上映運動をセットで推進するという、わが国で初めての新しい試みを21年コロナ下でも進める。

③こうした「点」からの出発を基礎に、全体的・全国的実行委員会の結成に全力を挙げ、映画公開を共産党創立100周年の年に必ず実現しよう、と呼びかけました。

●当日の様様を

ユーチューブ配信中

①映画「伊藤千代子の生涯」製作を支援する会ホームページにアップしました。②治安維持法同盟ホームページのユーチューブからも視聴に入れます。